

ICTの提供による社会の持続可能性と生物多様性への貢献

クローンツールHDDによるブート用媒体(DVD)の削減

富士通グループのSDGsへの取り組み

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals : SDGs）は、先進国を含めた世界全体が2030年までに達成すべき共通の目標です。その目標達成に向けて、民間企業の技術やイノベーション力を積極的に役立てていくことが強く求められています。富士通グループは、かねてより、共創を通じて持続的に社会にインパクトを与える成果を生み出す、「ヒューマンセントリック・インテリジェント ソサエティ」の実現を目指して、テクノロジーを活用するとともに新たなイノベーションを創造してきました。この活動と、国際社会がSDGsの達成に向けて取り組む方向性は、一致していると認識しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/csr/sdgs/>

持続可能な開発のための2030アジェンダ

「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)を中核とする「持続可能な開発のための2030」は、平成27(2015)年9月25日に、ニューヨーク・国連本部で開催された国連サミットで採択されました。

SDGs(Sustainable Development Goals)

2030年に向けて持続可能な開発に関する地球規模の優先課題などを明らかにした目標です。17の目標と169のターゲットで構成されています。ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals : MDGs）とは異なり、先進国を含む全ての国に適用される普遍性が最大の特徴です。

環境との関連

複雑に絡み合う社会・環境課題に対応していくためには、環境・経済・社会の3つの課題を総合的に取り組む必要があります。環境省では、17の目標のうち、気候変動、持続可能な消費と生産（循環型社会形成の取組等）等、少なくとも、12の目標が環境に関連しているとしています。

ICTによるSDGsへの貢献

富士通グループは、クラウドシステム、モバイルコンピューティング、電子政府など、様々なICTの提供を通じて、国内外のお客様とともに、SDGsへ貢献してまいります。



「環境貢献ソリューション」認定制度のご紹介

富士通は、富士通グループが提供するソリューション・サービスの導入によるGHG排出量の削減効果を定量評価し、削減効果が15%を上回る商品等を「環境貢献ソリューション」として認定してきました。現在もGHG排出量の削減効果を算定し毎年報告しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/sustainability-contribution-list/>

環境貢献

検索



クローンツールHDDによるブート用媒体(DVD)の削減

- クローンツールHDDは、当社が提供するATM、「FACT V X200e」や「FACT V X180NS」のシステムインストール（システムバックアップ、およびデータのリカバリ予約）を行うためのツールです。本ツールは同ATMのHDDに格納しており、今まで必要であったブート用媒体（DVD）が、不要となります。同ATMに添付品として添付していたDVD枚数とDVD保管スペースを削減できます。また、DVDを取扱う作業時間を短縮し、ICT機器の消費電力量を削減することで、CO₂排出量も削減できます。

「環境貢献ソリューション」の提供により、SDGsへ貢献します。

- 「環境貢献ソリューション」の取り組みは、目標13：気候変動へのアクション（気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。）への対応として、推進しています。富士通グループは、「環境貢献ソリューション」の提供を拡大し、SDGsに貢献します。



クローンツールHDDによるブート用媒体(DVD)の削減

システム概要

「クローンツールHDD」を導入することで、当社が提供するATM、「FACT V X200e」や「FACT V X180NS」に添付品として添付していたDVD枚数の削減とカスタマーエンジニア（CE）による作業時間の短縮が実現されます。

カスタマーエンジニアによる自動機の現調作業でシステムインストールを行う際、装置に添付しているDVDのクローンツールを使用していましたが、「クローンツールHDD」は、自動機のHDD内のクローンツールを使用していただくことにより、DVD枚数、DVD保管スペースの削減が図れます。

この取組により、DVD枚数削減による媒体レス効果は勿論のこと、クローンツールを使用する場合のDVDの取扱い時間を短縮できることで、カスタマーエンジニアによる自動機の使用時間を短縮でき省エネが図れます。

効果

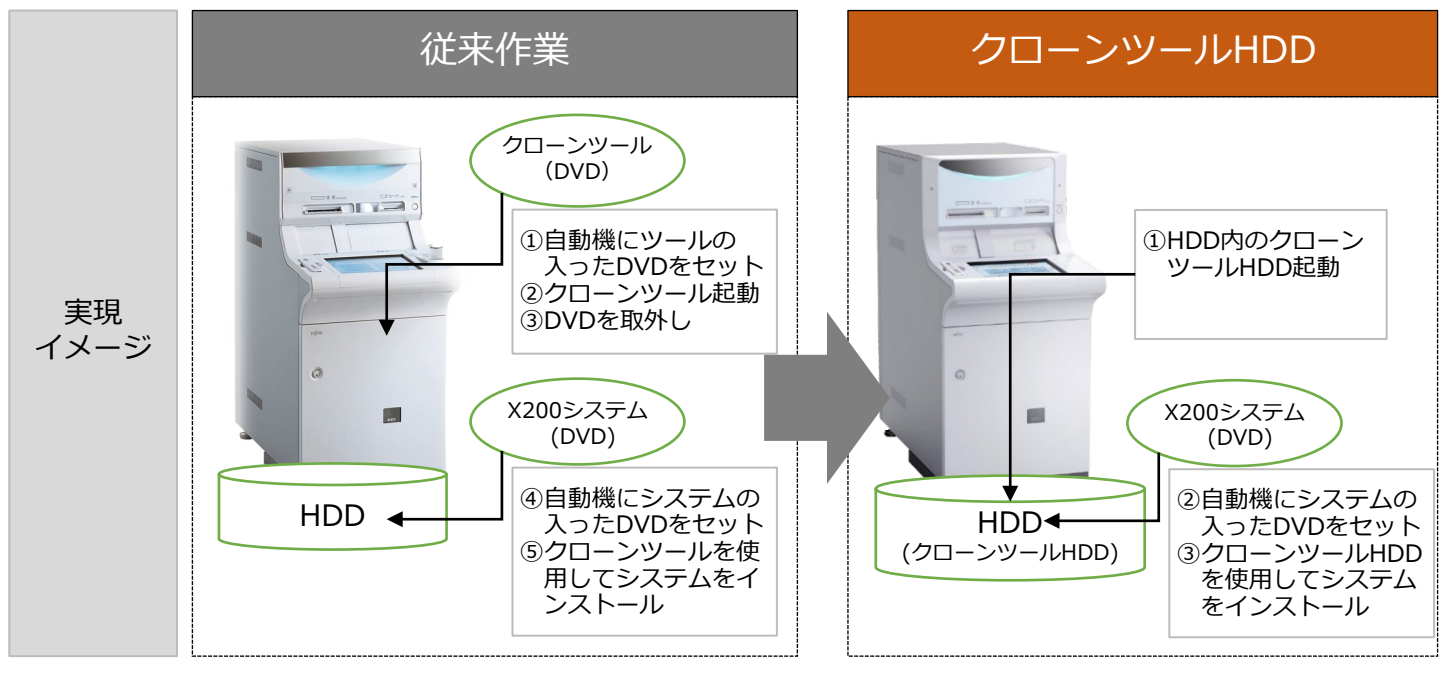
- ・ CO₂排出量の削減効果：約63% ※富士通フロンテック試算
- ・ DVD枚数の削減 : 約2,000枚削減/年
- ・ DVD保管スペースの削減 : 67.0Kg-CO₂削減/年
- ・ CEのシステムインストール作業時間の短縮 : 33分程度 ⇒ 31分程度に短縮
- ・ ICT機器消費電力の削減 : 約65%削減

※上記の効果は、現時点で富士通フロンテックが試算したものであり、カスタマーエンジニアの使用状況などにより結果が異なることを予めご承知おきください。

クローンツールHDD 導入による、インストール時間短縮について

以下の時間が短縮されます。

- ① DVDをDVDドライブへ取付・取外す必要がないこと、DVD読込/起動時間よりもHDD読込/起動時間が早いことから、カスタマーエンジニアによるシステムインストール時間が短縮されます。



お問い合わせ先

富士通フロンテック株式会社
ファイナンス&リテール事業本部 第一ソリューション事業部
電話でのお問い合わせ : 0 2 7 - 2 2 5 - 6 5 5 7